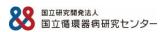






宇陀市 宇陀市立病院 SMK











J-MINT認定推進機構株式会社

2025年10月27日

太陽生命保険株式会社 株式会社太陽生命少子高齢社会研究所 宇陀市 宇陀市立病院 国立研究開発法人国立循環器病研究センター 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 東京電力パワーグリッド株式会社 SMK 株式会社 リージョナルデータコア株式会社 J-MINT 認定推進機構株式会社

認知症予防推進に関する包括連携協定の締結について

太陽生命保険株式会社(代表取締役社長:田村泰朗、以下「太陽生命」)、株式会社太陽生命少子 高齢社会研究所(代表取締役社長:安田誠利、以下「太陽生命研究所」)、宇陀市(市長:金剛一 智)、宇陀市立病院(院長:赤羽たけみ)、国立研究開発法人国立循環器病研究センター(理事 長:大津欣也、以下「NCVC」)、国立研究開発法人国立長寿医療研究センター(理事長:荒井秀典、 以下「NCGG」)、東京電力パワーグリッド株式会社(代表取締役社長:金子禎則、以下「東電 PG」)、 SMK 株式会社(代表取締役社長:池田靖光、以下「SMK」)、リージョナルデータコア株式会社(代 表取締役 CEO:小林亮介、以下「RDC」)、J-MINT 認定推進機構株式会社(代表取締役社長:江藤啓 司、以下「J-MAP」) は、認知症予防推進に関する包括連携協定(以下「本協定」) を、本日、締結 しましたのでお知らせいたします。

認知機能の変化を"「見つけて」「介入し」「見守る」"

行政・医療・民間企業・研究機関が垣根を越えて連携し、科学と地域社会の力を融合した 「検知から介入・モニタリングまで」一気通貫の認知症予防モデルの構築に向けた取り組みを 宇陀市から始動します。

1. 包括連携協定締結の背景・目的

超高齢社会を迎えた日本では、2030年には65歳以上の約3人に1人が認知症またはMCI(軽度認知 障害)になると推計されるなど、認知症への対応が社会的課題となっています。その対応の一つとして、認 知症の前段階である MCI の段階で、科学的根拠に基づく予防と介入を行い、継続的にモニタリング することが、認知症発症の抑制において極めて重要とされています。本協定に基づき実施する 『認知症予防包括プロジェクト(以下「本プロジェクト」)』では、行政・医療・民間企業・研究 機関が連携し、科学的根拠に基づく認知症予防の事業モデルを自治体レベルで構築します。

今般、2025 年 8 月 21 日に太陽生命、太陽生命研究所、宇陀市、宇陀市立病院、SMK で締結した 包括連携協定を再構成し、NCVC、NCGG、東電 PG、RDC、J-MAP を加えることで、「啓発」・「早期発 見」・「介入」・「モニタリング」まで一気通貫で本プロジェクトを実施することが可能となります。 行政・医療・民間企業・研究機関が一体となり、認知機能の変化を見える化し、適切な介入を通 じて生活習慣の改善や予防行動を促す取り組みは、国内でも類を見ない試みです。

なお、太陽生命研究所、RDC、J-MAP は、厚生労働省による令和 4 年度第 2 次補正予算「中小企業イノベーション創出推進事業 (SBIR)」に採択された「リアルワールドデータを活用した疾患ハイリスク者の早期発見 AI システム開発と予防介入の社会実装検証」事業に共同で取り組んでおり、本プロジェクトは同事業の社会実装に向けた実証事業として位置付けられています。

宇陀市での取り組みを皮切りに、「科学と地域社会の力を融合した認知症予防モデル」として全国各地に展開し、認知症発症率の低減および高齢者のウェルビーイング向上を目指します。本協定は、官民学の連携による社会実装のロールモデルとして、今後の日本の地域医療・健康政策に新たな方向性を示すことが期待されています。

2. 「認知症予防包括プロジェクト」の概要

MCIの知識を普及させ、早期発見の重要性を伝える 全字陀市 啓発 MCIや認知症に関するセミナーやイベントの告知。(市役所、各種協力機関等) 活動 セミナーやイベントを開催し、MCIの早期発見と早期介入の重要性を広める。 太陽生命 気軽に検査を受けられる環境を整える 02 スクリ- Bold 環路病研究センター
SMK MCIスクリーニングツールをイベントなどで利用できる環境を整え、 ニング 自助の推進(03)・介入支援(04)・モニタリング(05)へと導く。 ★陽生命
★陽生命
□ 大陽生命
□ 大陽生命
□ 少子高齢社会研究所
□ 大陽生命
□ 大陽性の
□ 大용性の
□ 大용性の
□ 大용性の
□ 大용性の
 検査された**全て**の方 MCIリスクの高い方 MCIリスクの**低い**方 万一の場合の 認知症予防プログラム 対象者の認知機能の状 備えを促す を提供する 態を継続的に確認する 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 03 04 05 **大陽生命** J-MINT認定推進機構株式会社 RDC 自助の 介入 モニタ 地域版J-MINT Brain Health ブ 推進 支援 リング ログラムを提供し、認知機能の ロクフム こ。 改善を目指す。 一〇 宅除市 宇陀市立病院 認知症になった場合 東京電力パワーグリッド の費用や自助 (保険) 各家電の使用量を通じて認 の重要性について 知機能を把握し、介入状況 プログラムの提供について 情報提供を行う。 をモニタリングする。 支援を行う。